

# 市民のくらし・福祉を大切にする市政へ 日本共産党市議団の一般質問の要旨を報告します

12月9日から14日の12月市議会の一般質問には日本共産党市議団から金子ゆきひろ議員、井上かおる議員が登壇し、コロナ禍でのいのち・くらしを支えるための提案や来年度予算編成に向けた市政への提案など、市民から寄せられた声を届け、実現に向け奮闘しています。

## 金子ゆきひろ議員

### 1 来年度予算編成に向けて

- ① グリーン・リカバリーで環境先進都市に
  - ア 市民と緑の価値を共有して積極的に緑を増やすこと
  - イ かわぐちグリーン・エネルギー戦略のさらなる進化を
    - (ア) 公共施設でのさらなる省エネ、再エネ拡充を
    - (イ) 住宅だけでなく事務所、工場での省エネ、再エネ拡充を
- ② 広島県方式のPCR検査センターを整備すること
- ③ 徴収強化ではなく、生活再建と営業再建の立場を

### 2 主権者たる市民が考え、選択し、責任を負う住民が主人公の川口市に

- ① 地域自治区制度について
- ② 主権者教育について
  - ア 公民館での主権者教育の実施について
  - イ 主権者教育と生徒会活動の在り方について
- ③ 投票環境の向上を
  - ア 公共施設の期日前投票所を増やすこと
  - イ 大型商業施設に期日前投票所を

### 3 ひとりひとりの命が大切にされる川口市に

- ① 川口市内に肢体不自由の特別支援学校設置を
- ② 市として障害者短期入所施設を増やすこと
- ③ 国保特定健診の受診率向上への対策について
  - ア 未受診の理由をどのように把握しているのか
  - イ 地区ごとの受診率の違いをどのように分析しているのか
- ④ 川口市でも補聴器購入に助成制度を

### 4 ジェンダー平等の川口市へ

- ① 2030年までに政策・意思決定の構成を男女半々に
  - ア 採用者における女性割合について
  - イ 男女平均勤続年数について
  - ウ 女性管理職の割合について
  - エ 市の取り組みについて
- ② 同性パートナーシップ制度の導入を
- ③ 学校のトイレに生理用品の配置を

### 5 鳩ヶ谷地域の諸課題について

- ① 旧鳩ヶ谷市民プール跡地の公園の愛称について
- ② 里土地区画整理事業について
  - ア 事業の進捗状況について
  - イ 里西通り線の信号機設置の見込みについて
  - ウ 日曜日に地権者向けの相談会の実施を

## 井上かおる議員

### 1 財政力を活かし福祉の増進を

- ① 水道料金減免制度について
  - ア 恒久的な水道料金減免制度の実施を
  - イ 低所得世帯全体に水道料金減免制度の実施を
- ② 学校給食費の無償化を
- ③ 市内の公民館施設と生涯学習環境の充実を
  - ア すべての公民館に社会教育主事の配置を
  - イ 戸塚地区に公民館の新設を
  - ウ すべての公民館にWi-Fiの設置を

### 2 児童・生徒、保護者の願いに寄り添った教育を

- ① 小中学校の少人数学級の早期実現に向けて
- ② 特別支援学校高等部を市内で新設を
- ③ 特別支援学級の全校配置に向けて
- ④ 小中学校全校に栄養士の配置を

### 3 豪雨災害に備え、対策の充実を

- ① 浸水対策としての貯留施設の充実を
- ② 荒川の堤防強化と安全対策について
  - ア 荒川の堤防強化と、橋梁付近の実態調査や嵩上げ工事等を早急に行うこと
  - イ 荒川河川敷の荒川運動公園等利用者への安全確保のために
- ③ 福祉避難所の早期開設に向けて



# 新川口

2021年12月12日 No.1636

日本共産党川口市議会議員団

川口市前川 2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

<https://www.kawaguchi-jcp.jp/>

前号に続き、党市議団が今議会で提案している意見書（案）を紹介します。

## 長時間労働などを規制し 労働基準法の抜本改正を求める意見書（案）

コロナ禍のもとで過労死・過労自殺を引き起こす長時間労働やパワーハラスメントなどが横行している。とりわけ、医療や介護など、もともと労働条件の厳しい「エッセンシャルワーカー」の分野では、さらなる待遇悪化が問題となっている。また、業務の集中により月200時間以上の残業を告発した保健所職員たちの状況も深刻となっている。

労働基準監督署の2020年度監督指導結果によると、対象事業場の37.0%で違法な時間外労働があり、うち月80時間を超える時間外・休日労働をさせていた事業場は33.5%にのぼっている。

2018年に政府が進めた「働き方改革」一括法は、長時間労働に対し罰則付き違法となる残業の上限を「月100時間未満」「2～6カ月平均で月80時間」「年720時間（休日労働を含めると960時間）」とし、「過労死ライン」の見直しが必要である。医師については、2021年5月に年1860時間の時間外労働ができるような医療法改定も問題である。

日本のフルタイム労働者の労働時間は年2021時間と、ヨーロッパ諸国（ドイツ1652時間、フランス1425時間、イギリス1697時間）と比べて300～600時間も長くなっている。世界保健機関（WHO）と国際労働機関（ILO）は5月、週55時間以上働く長時間労働者は、心疾患や脳卒中のリスクが高まるとの報告を公表しており、政府は労働基準法を改正し、残業時間の上限は、例外なく「週15時間、月45時間、年360時間」に規制することが求められている。

さらに、過労死・過労自殺につながるパワハラが増加しており、2020年度に精神障害によって、労災決定された1906件のうち、「上司等から、身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた」のは180件でおよそ1割となっている。現行法には、ハラスメントそのものを禁止する規定がなく、政府はILOのハラスメント禁止条約を批准し、法律に明記することも求められている。

よって、国において労働災害を招く長時間労働などを規制する労働基準法の抜本的改正をするよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定にもとづき、意見書を提出する。

## 知っ得情報

# 市営住宅を 活用しましょう

この国の公営住宅は、ごく限られた所得の世帯しか住むことができませんが「住まいは人権」の立場で公営住宅を拡充する必要があります。民間任せではなく公営住宅の利用を進めることが大切です。入居を希望される方は、申込書同封の「入居者募集のしおり」の内容をよくご確認のうえ、郵送でお申し込みください。

**問** 受付期間は怎么样了か

**答** 12月1日（水曜日）～21日（火曜日）で申込みは原則郵送です。（21日消印有効）

**問** 配布場所はどこですか

**答** 土曜日、日曜日、祝日は川口駅前行政センターのみで、平日は第一本庁舎2階総合案内、第二庁舎1階ロビー、市内各支所（新郷、神根、芝、安行、戸塚、鳩ヶ谷）川口駅前行政センター、各駅連絡室（西川口駅、蔵駅、前芝、鳩ヶ谷駅）鳩ヶ谷庁舎（1階受付・4階住宅政策・1階川口市営住宅入居サービスセンター）

●お問い合わせは●

**埼玉県住宅供給公社 川口市営住宅入居サービスセンター**

所在地／〒334-0011川口市三ツ和1-14-3（鳩ヶ谷庁舎1階）電話：048-729-5967

またはお近くの日本共産党川口市議会議員まで

## 1月の無料法律相談

◎日時／1月11日（火）18時30分～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階

事前にご予約の上お越しください（筆記用具やメモ紙などご用意ください）  
相談希望の方は日本共産党市議会議員、または下記事務所までご連絡ください。

なお、申し込みの際は連絡先の電話番号をお知らせいただき、  
来所の際はマスクの着用をお願いします。

**主催：日本共産党川口市議会議員団**

**事務所住所：川口市前川2-28-10 電話 048-267-8411**